

安全管理・安全教育

健康・衛生保持のための取組

【感染症予防】～新型コロナウイルス肺炎をはじめとする感染症予防に向けた衛生管理

○検温による健康状態のチェック（登校前・入校前・昼食時）

○手洗い，うがいの奨励（登校後すぐ・休み時間）

○マスク着用

○手指消毒用アルコールの設置

○来校者入校時の「健康コード」「移動履歴」確認



○環境整備

・うがい用飲水器の設置

・教室，トイレの消毒作業（毎日）

・特別教室の定期消毒

・校舎内の常時換気

・「感染症（新型コロナ等）対策マニュアル」に則った対策と定期的な内容の見直し



【保健室経営】

- ・ 児童生徒の体調不良やけがなどが生じた際には、迅速かつ親身な対応を心がけています。

健康な生活への意識を高めることをねらいとして、保健室協の掲示板に季節ごとの保健・衛生情報を掲示しています。



防災対策

【避難訓練】

自然災害や火災、緊急事態の発生等に備えて、年6回の避難訓練を実施しています。

火災、地震、風水害、非常事態発生、不審者侵入を想定した訓練では、「自分の身は自分で守る」という子どもたちの意識を高める指導を目指しています。本校では、学校周辺の日系企業にもご協力をいただき、近隣企業救援隊や近隣企業警備隊を組織しており、年6回の避難訓練のうちの2回は、有事の際の救援活動を想定した訓練も実施しています。



生活安全対策

【学校警備隊による 24 時間体制の安全管理】



本校には学校警備隊が警備室に常駐しており、監視カメラと赤外線感知システムによる警備と校内巡視を24時間体制で行っています。また、蘇州市新区管理委員会の協力を得て、公安（警察）による学校周辺のパトロールも実施しています。子どもたちが安心してのびのびと学校生活を送ることができるよう、学校外の機関とも連携して、絶えず見守りを続けています。

【登下校時の安全確保】

本校児童生徒の登下校は、保護者の同伴を原則としています。校車（スクールバス）を利用する場合には、バス停で乗車児童生徒名簿をチェックしてから乗車するきまりになっています。「通学のしおり」を作成し、保護者と学校が共通理解の下で、安全な登下校をサポートで

きるように努めています。

登下校時には、本校教職員と警備員を必ず配置して、バスの停車位置を指示し、児童生徒のバス乗降を見守っています。加えて、バスの運転手やバスアイと学校担当者は、打合せや連絡ファイルなどで適宜乗車する児童生徒に関する情報を共有し、気になることがあれば迅速に対応するようにしています。

また、登下校時の緊急事態に備えて、校車避難訓練も実施しています。



【ヘルプカードの配付】

ヘルプカードは、登下校中の事故や緊急事態により、同伴の保護者が負傷するなどした場合に、児童生徒自身が使用するカードです。周囲の大

HELP CARD
我们是苏州日本人学校的学生。
这里发生事故。
麻烦您请给学校打一个电话好吗？
苏州日本人学校 电话号码： 6807-0080
电话打通后请把电话给我。
谢谢！

ちか かた み そしゅうにほんじん
① 近くにいる方にこのカードを見せて、蘇州日本人
がっこう でんわ
学校へ電話をしてもらおう。
でんわ つぎ つた
② 電話をかわってもらったら、次のことを伝える。
の おん
「〇〇のバスに乗っている 〇年の〇〇です。」
じこ はっけい ばしょ つた めじるし たても
「(事故が発生した場所を伝える。目印になる建物
みやせ など)」
じこ ひがい ていど つた
「(事故の被害の程度を伝える。)」
ちか おとな しじ したが
③ 近くの大人の指示に従う。

人に見せれば、学校への連絡をしてもらえるようになっています。年度始めに児童生徒全員に配付し、ランドセルやかばんに常に入れておくことにしています。

【大気汚染対策】

中国国内では大気汚染が重要な問題となっています。本校では、AQI 濃度指数を1時間ごとに測定（あるいは確認）し、児童生徒の活動を実施する際の指標としています。特に、屋外における運動を伴う活動の実施前には必ず AQI 濃度指数を確認しています。大気レベルが著しく悪化している際には、放送で注意を呼び掛けています。

校舎内においては、空気中の汚染物質を少しでも除去できるよう、各教室と廊下に空気清浄機を設置（全84台）し、常時作動させています。空気清浄機のフィルターは毎週清掃し、清潔な状態を保つようにしています。

【熱中症対策】

「暑さ指数（WBGT）」ならびに「熱中症予防運動指針」を指標として、全職員で共通理解を図った上で、必要に応じて運動制限や適度な休憩、水分補給などを呼びかけ、熱中症の未然防止に努めています。蘇州の夏は気温が高くなる日が多いため、一日に数回は暑さ指数を確認しています。